

中藤島地区社会福祉協議会 藤ふれあいサロン



新しくなった公民館のデイホーム

今年4月に新築移転した中藤島公民館での初デイホームは、スティックリングと輪投げをして楽しみました。

利用者さんたちは、明るく広くなった大ホールに感動。「外が見えていいの〜」、「広くて明るい〜」と喜びの半面、「傷をつけたり汚したりしないようにせなあかんの〜」と気を遣う場面もありました。

しかし、スティックリングと輪投げのチームにわかれてゲームを始めた途端、「さっきの言葉はなんだったの?」と言いたくなるほど元気よくゲームに熱中していました。

この日は男性の利用者さんも参加して下さり、しばらく狭い部屋でのデイホーム開催だったのを吹き飛ばすように楽しみました。これを機にさらに充実したデイホームにしていこうと思います。

中藤島地区専任職員 白崎 和子

鶉地区社会福祉協議会 うずらサロン



うずらサロンの「認知症を知るフェスタ」

4月1日、布施田開発センターで特別企画として「認知症を知るフェスタ」を行いました。

布施田町の利用者さんとそのご家族、町内会の役員さん、ほやねっと川西のスタッフ、また、中学生ボランティアも参加して下さいました。

最初に『認知症って? こんなこと』というテーマで講義を聞きました。その後、10人ほどの輪になって、実際の体験談を話し合いながら、「自分の家族が認知症になったらどうしたらいいのだろう?」、「認知症の隣人にはどう対応したらいいだろう?」など、アットホームな温かい雰囲気の中で、膝を突き合わせて意見交換をすることができました。

これからもこのような機会を重ねて、認知症に優しい町になるお手伝いできればと思っています。

鶉地区専任職員 山本 智保子